



校長室だより No.8

季節の変化を感じながら・・・

学校のまわりの美しく紅葉した木々も、ここ数日の間にすっかり落葉し、爽やかな秋から厳しい冬へと季節が移り変わろうとしています。

先日、学校で冬の外掃除を行いました。1・2年生は、玄関前や運動場、運動場横の駐車場の落ち葉を一生懸命拾い集め、学校前がとてもきれいになりました。また、3～6年生は、側溝にたまった落ち葉等をスコップでかき出し、すっきりきれいにしてくれました。周囲の自然が冬支度を始めるのにあわせて学校でも冬支度を始めます。その最初の取組が外掃除でした。

白峰小学校では、四季折々のすばらしさ、時には厳しさをまるごと体感する機会を大切にしています。私達大人にとってこれから迎える厳しい冬も、子どもたちにとっては楽しく、待ち遠しい冬なのかもしれません。子どもたちと一緒に楽しむ気持ちをもって冬を迎えたいと思います。



区民文化祭参加 ～育友会事業～



今年度も区民文化祭で白峰小学校育友会事業として「みかんの詰め放題」「にんじん輪投げ」「里芋販売」を行いました。保護者の皆様と一緒に子どもたちも出店の準備や販売などを行いました。大きな声で「いらっしやいませ～」「〇〇しませんか」

「ありがとうございました！」と声をかけたり呼び込みをしたりと大活躍でした。おかげで、開店から1時間もたたないうちに完売しました。子どもたちにとって貴重な体験となりました。お世話くださった保護者の皆様、お買い求めいただきました地域の皆様、本当にありがとうございました。

今年はやたらと『クサムシ』が多いという話を耳にします。大雪になるのか、ニュース等で報道されているように暖冬になるのか、職員一同かなり気にしています。



区民文化祭の前に行われたマラソン大会に、本校の児童5名が参加し、1.2kmのコースを力いっぱい走ることができました。ちょうど学校でも持久走の取組を行っていたので、自信を持って臨むことができたのではないのでしょうか。立派に完走した子どもたち、ゴールしたときには笑顔がはじけていました。



何てすてきな白峰っ子たち！！Part⑤

10月30日（月）に冬の外掃除を行いました。春の外掃除を経験している子どもたちは、その時の経験を生かし、さらに自主的に且つ率先して作業を行いました。

春の外掃除では、何かと2人で行動していた1年生も、自分のできることを見つけて一人でも作業ができるようになりました。2年生もたくましく成長し、何回も落ち葉の入ったバケツを捨て場所まで運んでいました。そして、3年生は、何と上手に一輪車を操作できるようになっていました。高学年は、自分でできることその他、下学年に指示を出すなどスムーズに作業できるよう工夫していました。



10人でも短時間に多くの作業ができるのだと改めて感心しました。そして、子どもたちの成長が積み上がっていることを頼もしく、また嬉しく思いました。やっぱりこの10人は白峰小学校の自慢です！！